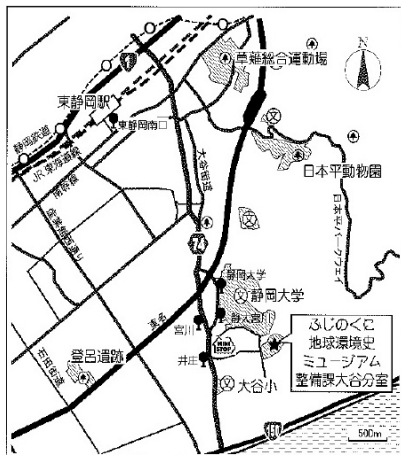


ふじのくに地球環境史ミュージアム

【交通案内】

- (1) 公共交通機関でお越しの場合
(JR静岡駅から)
しずてつジャストライン美和大谷線
東大谷行「井庄」下車徒歩15分
- (2) 自家用車でお越しの場合
県道74号線(大谷街道)を南進、
東名高速道路ガードを越え、
ミニストップを左折、
坂道を上り車で1分



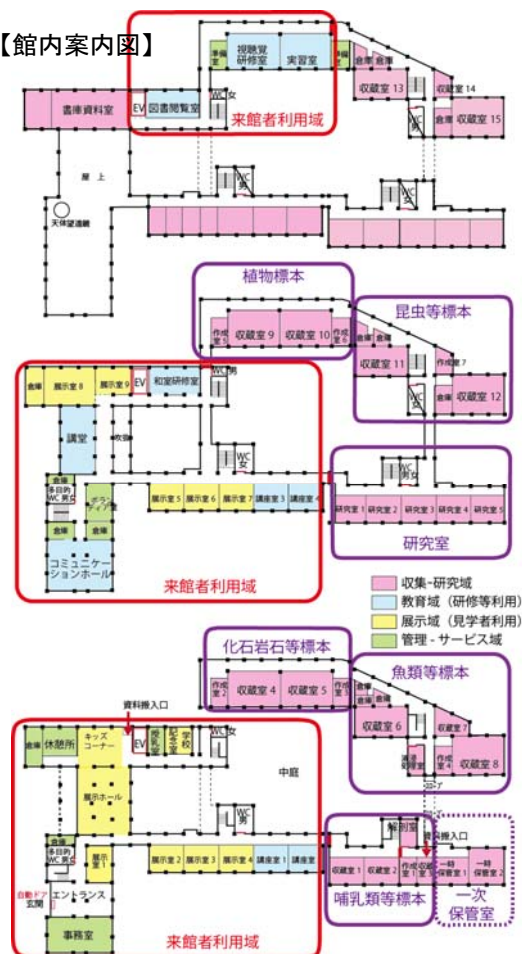
ふじのくに地球環境史ミュージアム“整備中” ニュースレター 第0号<パイロット版>

2015. 3. 14

平成 28 年 3 月下旬 開館予定

ミュージアムの研究員を紹介します!
(来月からは、さらに3人増えます)

【館内案内図】



(お問い合わせ)
静岡県文化・観光部文化学術局
ふじのくに地球環境史ミュージアム整備課
電話：054-221-3756
FAX：054-221-3757
Email museum-seibi@pref.shizuoka.lg.jp

ホームページ、Facebook、Twitter は、
「ふじのくに地球環境史ミュージアム」で
検索してください。



山田 和芳 (やまだ かずよし)
専門 環境史学、自然地理学
博士 (理学)
1974年愛知県生まれ

ミュージアムの名称にもなっている環境史分野を担当します。もともと地図をみるのが大好きだったわたしは、大学時代に「ヒトと環境」の関係を明らかにする地理学にのめりこみました。その後、地球の歴史が記録されている地層の研究をしていく中で“土の年輪”である年縞(ねんこう)に出会いました。年縞は、私たちが知ることのできない大昔の「ヒトと環境」の通史的な関係を教えてください。まさに現代版ロゼッタストーンです。これからは、ロゼッタストーンを解読する年縞環境史学の研究を中心にして、“ふじのくに”の環境の歴史を解き明かし、ふじのくにに人(ヒト)の明るい未来について提言できるような研究活動をしていきます。



岸本 年郎 (きしもと としお)
専門 昆虫分類学・生物地理学
博士 (農学)
1971年大阪府生まれ

ハネカクシという甲虫の仲間を専門に研究しています。ハネカクシは世界で5万8000種も知られている昆虫でまだまだ多くの新種が発見されるのを待っています。これらを一一つ明らかにしていく仕事をしています。ほとんど人生に関係のない虫ですが、それらの研究を通して自然の姿を探って行きたいと考えています。大阪市西成区の町中で生まれ、大学時代以降は東京で過ごしました。40歳を過ぎて心機一転静岡に移り住んできました。静岡は自然の豊かな土地です。この静岡にどのような昆虫が生息しているのかを明らかにしていくつもりです。